

栄町・カントリークラブのレポート 2008年10月

ばおさんから、栄町・カントリークラブのレポートをいただきました。 40分で12Kの格安料金のお店ですが、はたして・・・

■ちょっと前

栄町レポ、2つめです。行った順番に・・・と思ったのですが、結構前にな ってしまうと、お店の細かいことを忘れていたので、書きやすいところから にします。(^^; 格安店のカントリークラブ。初登楼の2008年10月のときを軸にレポします。最近では2009年9月に登楼しています。

■初回はお財布の都合でw

初回(去年10月) 前回レポしたかまくら御殿に行く予定だったのですが、お目当ての姫はお休み、出勤情報の他の姫もピンとこなかったのも、新規開 拓~と思いつつ、お財布がちょっと寂しい。 そんな訳でいっそ格安の中で、と候補に上がったのがカントリークラブとエリート。HPの写真をみると危険な感じもしたのですが・・・

■道に迷いつつw

千葉駅から総武本線沿いにてくくと歩き、南とおりに。ファッションクラブを過ぎて、ELLEを見て・・・あれ? 適当に覚えていたせいで場所がわからなくなります。 李白の前で携帯で地図を見直して、ようやく場所を見つけます。 隣のエリートとくつついた2階建ての工場のような建物で、少し判りづらい 位置にあります。

■写真がずらり

場所が場所のせいか、店の前に人もおらず、玄関から中を覗き込むと、正面 のカウンターから「いらっしゃい」と声がかかります。「すぐ入れます?」と聞くと、「大丈夫ですよ。こちらにお写真がありますよ~」とのこと。 8枚ほど並んでおり、すぐに入れる5人と、残り3人の待ち時間を教えてくれます。 写真には過去数ヶ月の指名ランキングが貼ってあります。ぶっちぎりのランカーの姫がおひとり・・・40歳?? え? 「年齢を気にされないならこちら。サービスは抜群ですよ」 飛び込みで指名できないのなら、お写真どおりと信じてお世話になりますが、さすがに他の写真の方が魅力的でしたので、すぐに入れる中からプロフィールでは20代後半の姫を指名。 他にもっと若い姫もいたのですが、直感で選んでみました。

■待合室

番号札を渡され、すぐ隣の待合室に。お仲間が3人。 この方々の分は写真を出していないはずですから、結構出勤している姫は多いのかな? ちょっとわくわくしながら、お茶を飲みつつ、まわりをいろいろと観察。 マンガや週刊誌がそれなりに置いてあり、パソコンで打ち出した案内などが あちこちに貼ってあり、いかにも格安店の待合室です。 後日気がついたのですが、空気清浄機もいっぱいw 煙草を吸う身としては、気兼ねなく吸いやすい雰囲気です。 5分ほどで番号で呼ばれます。先に入った先客は1人だけが呼ばれたので、あとの2人は指名

なのでしょう。そこそこ繁盛している様子。

■ごたいめーん

待合室を出てすぐのところに階段の上り口があり、そのカーテンの影で姫 が待っています。 あら、結構写真どおり。写真が25歳で、本人は30歳と言われていれば、 顔のシワの寄りがピッタリ補正できるなかなかのスリムな美人です。 ニッコリとご挨拶をして階段を上っていきます。 建物はかなり年期が入っていて、かなりくたびれた感じです。 謎の段差などを通過して奥のほうに進み、ずらっと長屋並びのお部屋の一つ に。 長屋並びではありますが、部屋はそこそこ広く、ゆったりとベッドが置かれ、 洗い場も結構広いです。（この時点では気づかなかった、盲点が一つあったのですが）

■なかなかの雰囲気作り

この日は40分マットなしで入っていたので、気をつけないと不発に終わる 恐れもあるので、いつものように部屋に入り、上着を掛けてもらう間に ベッドに腰掛けて部屋を見渡してしまいます。 悪いパターンだと、このままおしゃべりで時間を潰されてしまうのですが、この姫はさっそく隣に座って首に手をかけてきます。「初めてですかぁ？」と聞きつつキス。

「このお店は初めてだよ」と答えると、「ソープはあるんだぁ」となかなか艶やかに聞いてきます。 ネクタイを解きながら、「時間短いから、まずはシャワーでいいかな」と誘 ってくれます。

OKと答えると、今度は靴下を脱がしてくれながら、「ごめんね、シャツのボタンを外すの下手だから、自分でお願いいいかな？」とうまい誘導。 Yシャツをぬぎ、ズボン・アンダーシャツと促された後、「じゃ、私の」と ワンピースの背中のファスナーを下ろさせます。 そのまますぐに下着を自分で脱いでしまいましたが、なかなかのプロポーション。やや微乳系ですが、くびれがすっきりと美しい。「じゃあ」と私をベッドから立たせ、パンツを脱がし、元気になった息子を さわさわして、うふふっを微笑んで洗い場へと向かいます。

■ふか〜〜〜い・・・お風呂w

シャワーをかけてもらいながら、「元気ね～」とにっこり。「そりゃあ、もう。素敵なの見せられたし、押し倒そうかと思ったけど、ト シかなぁ？」といいつつ、姫の体をナデナデ。 顔やスタイルの良さに比べると、肌の手触りはさすがにプロフィールの年齢 が嘘ではないと知らせます。洗うのは体の前側だけでしたが、足は少し丁寧 に洗ってくれました。 そしてお風呂に促され・・・ん？なんだこのお風呂？ サウナの水ためみた いな・・・ え？ 深い！1mはある！正座しても首が出ない！どうしろと？「深いんですよ～。座れないから、評判悪いんですよ～」そういいつつ、姫は飛び込むように入ってきます。中腰になりつつ、お互いにだきあうような混浴です。「ん～・・・これはこれでなんか面白いw」抱きつきながら、姫をあちこちさわさわ。プールで痴漢しているような気分 です。「潜望鏡する？」「え？」一応空気枕がふちにくっついていきます。 そこに頭をつけて、足を外に出して・・・熱闘風呂に落ちないように我慢す るポーズw その状態で姫がおしゃべりしてくれます。「これは・・・」「疲れるわよねw」シチュエーション的にはエロいのですが疲れますw 早々に断念し、温まったので出ることに。 姫が「ごめんね・・・よいしょっ」と出るのに掛け声が必要だったのが印象 的でした。

■お楽しみ～

お風呂を出て体を拭いてもらいベッドに座ります。 姫はその隣に座り、「どっちが先に攻める？」と微笑みかけます。「ではお先に～。そのままで終わるかも～」と襲い掛かります。いろいろなはずらしていると、なかなかのタイミングで「ね～そろそろ～」と燃え上がる言葉。装着してもらって、上からのしかかりドンドン。 横にスライドしてからバックへはこちらの好みを読んでいるかのように動いてくれて、バックでフィニッシュ。 かなり楽しんでいた気がしたのですが、終わった後に「ちょっとだけだけど」とマッサージまでしてくれました。

■お上がり

さらっと流してもらって着替えているとコールがなります。 ほぼぴったりの時間で部屋から出て、そのままお帰りとなりました。 アンケートも特になく、そのまま外へ。 一部真っ暗な道を通りながら、駅へと帰りました。

■リターンマッチ

なかなかいい思いをしたので、次の週に再登板w その日はこの姫はお休み だったので、私専用ストライクゾーンな姫に大当たり。 一般の基準では初回の姫の方が美人なんだろうが、私はこちらがもろタイプ。 行きたいときに出勤予定が合う限りは入り続けています。

■補足

40分12Kですが、マット希望の場合は別料金(+2K)になります。 60分(17K)からはマット込みです。 写真については、あちこちでパネマジ率が高いとも言われていますが、それほどではないかも。(3人しか入っていないので断定できませんが) プロフィールの年齢+5で、写真に補正すればほぼそのままという感じです。 現在のオキニについては、たしかに別人に見えますが、私にとっては逆パネ マジw

■ロビンの感想

栄町の格安店も予想外にいいですね。 気立てのよい子がいるならいいな。